

マコモの植栽による水鳥の生息環境の改善

## 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

URL <http://izunuma.org/>

対象地：

宮城県栗原市・登米市



### ゼニタナゴ

ゼニタナゴは全長5～6cmの小型の淡水魚。絶滅危惧ⅠA類に指定されている希少魚で、国内約10箇所にしか生息していません。伊豆沼・内沼は国内最大級の生息地でした。オオクチバス駆除により本種が復活しつつあることは、沼の再生を示す大きなシンボルと考えています。

### ●活動紹介

国指定鳥獣保護区並びにラムサール条約湿地である伊豆沼・内沼をフィールドとして、在来生態系の復元や水質改善等に取り組んでいます。

オオクチバスなどの外来魚は、沼の生態系に深刻な影響を及ぼしました。平成16(2004)年から始めた防除活動により、外来魚の数は大きく減少しました。その結果、最近では希少種のゼニタナゴをはじめ、さまざまな魚類やエビ類が沼に戻ってきています。また、平成21(2009)年からは伊豆沼・内沼自然再生事業が始まり、沼に多様な生物がいた1970年代以前の生態系を目指し、多くの団体と連携して保全活動を進めています。



ゼニタナゴ



マコモの植栽を体験する子供達

優れた活動事例

THEME

3

## 湖沼・海域環境の保全

猪苗代湖の水環境学習

## 猪苗代町立翁島小学校

対象地：

福島県耶麻郡猪苗代町



### 猪苗代湖の水質は

平成14(2002)～17(2005)年度の環境省の公共用水域水質測定結果において、猪苗代湖は全国で最もCOD(化学的酸素要求量)が低く水質のよい湖でしたが、近年、水質が変化しており、様々な団体が保全活動に取り組んでいます。

### ●活動紹介

磐梯朝日国立公園に位置する猪苗代湖は、日本で4番目に広い風光明媚な湖です。この猪苗代湖において、翁島小学校では、平成13(2001)年度より水環境学習を進めています。

具体的には、猪苗代湖や流入河川の水質や生物の調査を行うとともに、水質を改善するための活動として、湖岸の清掃、アサザの保全、ヒシの回収、湖岸のヨシ刈り等を行っています。また、水環境学習の成果を発信することにより、水質改善の呼びかけを行っています。



ヒシの回収



アサザの移植